

第52年度

D.2610 ROTARY CLUB OF KOMATSU

7号



# 小松ロータリークラブ会報



■会長：那谷 忠雄  
■副会長：中川 公三

■幹事：野尻 順滋  
■会長エレクト：中田 一於

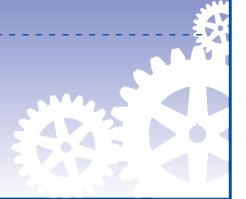


photo by  
Y.TAKAYANAGI

小松点景「木場湯公園」

■会長挨拶 小松シティロータリークラブ 二木会長 ■GSEのお願い

・明けましておめでとうございます。好天に恵まれた正月でした。3クラブ合同新年例会並びに懇親会ですが、不慣れで行き届かない部分が多々あるかと思いますが、お許し下さい。  
正月に中国の方とお会いしたら、中国の干支はイノシシではなくブタであって、今年は丸々太った金ブタであると聞きました。なにをさておいても、3クラブが本年ますます発展することを願うことが私たちの一番の思いですし、そういう意味で金ブタのように丸々となるということで、そういうお話をいたしました。ロータリーの発展と皆様のご健康を祈り、挨拶とさせていただきます。

・明けましておめでとうございます。GSE小委員会からご報告とお願いがあります。フランスの1790地区との間でGSEを行います。出発に関しては2月26日で、メンバーも決まり準備をしております。フランスからの受け入れは4月2日に来日されます。前半は富山、後半は石川県でお世話することになっています。小松、加賀は4月22日から5日間ほど、メンバー5名のホームステイのお願いをしたいと思います。  
東ロータリーの国際奉仕委員長として、ご報告ですが、1月21日にオーストラリアから交換留学生が来ます。当クラブでお世話をしますが、お時間がありましたら是非お出迎えをお願いします。



■幹事報告 小松シティロータリー 吉田幹事

・明けましておめでとうございます。本日は特に報告はありません。



■米山奨学金贈呈式

米山奨学金近況報告：留学生 兪 礼姫様



喪中のため、おめでとうございます、と言えなくて申し訳ありません。来週論文の提出なのですが、はやく立ち直って、出せるようがんばります。今年もよろしくお願いたします。

例会報告

★出席報告

小松ロータリークラブ

・会員数74名 ・出席数54名  
・欠席数20名 ・出席率72.9%

小松東ロータリークラブ

・出席数36名 ・欠席数14名  
・出席率72% (補正出席率80%)

小松シティロータリークラブ

・出席数42名 ・出席率87.5

懇親会



ご祝儀披露：篠笛「八千代獅子」

会長挨拶：  
小松シティロータリークラブ 二木会長

明けましておめでとうございます。私たち3ロータリークラブの合同例会も会を重ねるたびに親睦が深まり、こういうことは何回しても良いことだと思っております。さて、今年の干支、「亥」は骨組みを示す象形文字で草木の生命力が種の中に閉じ込められた状態を表しているときれ、内に秘めたる生命力という力強い意味を持っています。その文字のように本年もご来賓の皆様のご協力をいただきながら、地域社会に、国際貢献に微力ながら惜しまずご協力をいたしたいと年頭に思いました。

## 来賓祝辞

祝辞：小松市長 西村徹



あけましておめでとうございます。今日は3ロータリークラブの合同例会が盛大に開催され、お招きいただきましたことをお礼申し上げます。皆様方にはそれぞれお仕事をお持ちながら、小松市の発展、市民の福祉、健康、環境保全、

生涯教育、青少年の健全育成、国際交流など幅広くご活躍いただいていることに、心からのお礼と感謝を申し上げます。

さて、今、新たな境目に突入いたしました。少子化高齢化現象により人口減が進んでいます。その中で地域を浮上させていくかが最大の課題であります。地方分権、環境を守る話、そして地方分権の中でも三位一体の改革の中で、地方は行財政が大変厳しくなっております。したがって国以上に行財政改革を進めなくてはいけないのであります。しかしながらここ数年にあたりましては、いかにマチづくりを通じて進めていくかというのが大事だと思えます。本当に皆様方のご協力ご指導をいただき、個性ある都市、どこの町にも負けない都市づくりに向けて一生懸命やらなければやらないと思っております。とは言え、行政のやることには限界があり、市民の皆さん方自らが行政に賛同していただき、自らの意思で小松の町をいかにしていくかということが大切だと思っております。これからも皆様方のご指導、ご協力をお願いいたします。

宝生流謡曲仕舞  
「鶴亀」



メの挨拶 万歳三唱  
能美ロータリークラブ 新保会長



今日は日ごろ地域のために働いている方が多数ご出席されている場に参加させていただき、嬉しく思っております。われわれロータリークラブの地域への奉仕、様々な形での援助はこれからますます必要になってくるかと思えます。

今日ここにおられます皆様方にもご支援をいただきたいと思えます。

祝辞：小松商工会議所会頭 河越清次



明けましておめでとうございます。財政が厳しいという話がいつもですが、先日、中川幹事長がこういう話をしておられました。現在のGDP500兆を1000兆にするにはどうしたら良いかということで、年4%の成長

を18年間続けると1000兆円になる。こういう話が出ました。そうするためにはできるだけ無駄なものは排除しなければならないけど、金利が一番先に上がる、という勘定をされておりました。金利は今のところ0.25です。アメリカは5.25です。その間の5%が世界へ回っています。日本のお金が世界に流れています。そういう時代が私はいよいよ終わると思っています。今年から金利は上がると思います。いろんな面で今までみんな15年間も苦勞してきたわけです。金利ゼロ。金利が上がることで市場にお金が回るようになります。それで景気が良くなる。でも負債の大きいところは大変です。私がいつも皆に言うのはできるだけ身軽にした方がいいですよ。働いて利益を上げて税金を納めて、返済するっていうのはなかなか不可能です。今までと違います。それからもう一点は、戦後、ものすごい一生懸命走り回って、努力して走ってきましたが、そろそろ一服しないといけないのではないか。そういう気がします。一度立ち止まって、もう一お互いが自然を見て欲しい。日本には素晴らしい文化がありますし、素晴らしい景色がありますし、いろんな面で世界でもっとも恵まれています。先日、私は100円ショップのダイソーに行ってきました。10年以上前にダイソーの社長にお会いした時に、私は今からどんなものでも100円で売れんかな、という目でモノを見る。その時に100円ショップの単価が幾らか、どこで作っているか、ベトナムなどで作っているようですが、単価1円です。そういう単価で工具でもなんでも買えます。そういうことから日本は非常に恵まれている。それを見た時に、私が言うのは、もう一度、立ち止まって足元を見ないといけないのではないか。そういうことをつくづく思います。



■会長報告

- ・ようやく折り返し地点が過ぎ、次年度の役員さん、委員さんが決まりほっと肩の荷をおろしたところでございますが、後、6ヶ月間よろしくお願ひいたします。

■幹事報告

- ・米山奨学生の俞 礼姫さんから年賀状が中国から届いています。



■社会奉仕委員会委員長報告

小松商業高校 前川校長

- ・平素から当校のインターアクトにつきご支援いただき、また様々な学校での指導をいただき、御礼を申し上げます。当校では昨年より、「ふるさと小松検定」を行っております。その狙いは、生活のスピードが余りにも速くなってきていることで、視野が狭くなってきています。そこでふるさと小松をじっくり見てみようではないかということで、始めました。今年2月11日に予定しております、第2回となるふるさと小松検定をロータリアンの方には是非受検していただきたいと思ひます。

国際奉仕委員会ロータリー財団委員長

- ・昨年の12月24日に2610地区補助金承認会がありました。

親睦委員会

- ・春季家族旅行について、お願ひいたします。2月25日、6時半から例会を行い、その後バスで大阪に向かいます。まだ出欠を出されていない方がたくさんいらっしゃいますので、22日あたりまでにお願ひいたします。楽しんでいただけたらいいと思ひますので、出席のほどよろしくお願ひいたします。

1月の誕生祝 祝い品:いくらのしょう油漬け

1日	滝 幸一	会員	15日	奥川 裕	会員
2日	那谷 忠雄	会員	19日	和田 雄市	会員
2日	安田健次郎	会員	20日	本村 公志	会員
5日	数左 従光	会員	25日	竹田栄太郎	会員
			26日	松多 伸悟	会員



卓話

「外国人の雇用問題について」

片山行政書士事務所 所長

片山 義宏 様



まず自己紹介させていただきます。東京の中野区に生まれ、20年前に石川県に参りました。石川県に来ました理由は嫁が能登町の出身で、嫁の魅力につられて来た

ということと、もう一つは石川県の自然環境が東京の人間にとってはとても魅力的だということで、一度地方の都市に暮らして見たいということで、来てみたら住み着いてしまったという状況です。本題に入りますと、外国人の労働者を雇う問題についてですが、今回は入管法に関連しての外国人の雇用について話させていただきます。ビザと在留資格についてですが、その二つの違いが外国人も日本人も良くわからない部分だと思ひます。ビザは外務省、在留資格は法務省が担当しているものです。どっちが重要かと言うと、外国人にとっては在留資格の方が重要になります。ビザの方はそれを定義している法律はないのですが、端的に言うとも外国人が日本に入国するための仮の審査がビザというもので、観光とか商用とか短期で外国人が日本に来る、日本人が外国に行くとい

う時に、お互いに信頼関係のある国同士では、ビザなしで行けます。日本と中国や韓国の場合はそうです。実際に国に入国する際にはどんな要件であろうとも上陸の許可があって初めて日本に上陸ができる、その時に与えられるのが在留資格と在留期間です。現在在留資格は27種類あり、そのうち働けるものは20種類で働けないものが7種類になります。20種類の中でも非常に細かく分かれていて、原則日本では単純労働は認めないということになっておりますが、4種類だけ単純労働が認められている在留資格があります。具体的には、まず永住者、日本人の配偶者、永住者の配偶者、そして定住者になります。従いまして経営者の側で外国人を雇用する際にまったく制限なしに雇用できるのはこの4つの在留資格となります。それ以外の場合は、不法就労助長罪ということで経営者には刑事罰が与えられるので注意が必要となります。永住者というのは法務大臣から永住しても良いですよという許可を与えられた人、おおむね、5年以上日本にいてきちんと生活して地域社会になじんでいる方、特に日本で結婚している人は比較的永住権がとりやすい状況にあります。二番目は、日本人の配偶者等という在留資格です。後、日本人の特別養子になっている子供、実際の日本人の子供、これが日本人の配偶者等の在留資格になります。永住者の配偶者等という資格は、日本で永

住者の資格を持った外国人の配偶者と子供になります。また、定住者の定義は法務大臣が特別の理由を考慮し、一定の在留期間を指定して居住を認めるもので、具体的に言うと日系の1世・2世・3世というような方たちで、1世・2世・3世はその事実だけで資格が与えられ、4世については20歳未満で婚姻していないものについてだけ認められています。ただ20歳以上の4世はなぜ資格が与えられないかということで、問題にもなっております。

それ以外の16種類にどのようなものがあるかと言いますと、通常の労働に関して言うと10種類ほどが該当します。

実際の在留資格を外国人に与える場合の要件ですが、27種類の在留資格のどれかに該当するケースでなければ在留資格は与えられません。そしてその在留資格ごとに基準が設けられていて、その基準を満たされて初めて在留資格が与えられることになります。

では、われわれが外国人の人を雇用する場合に、一般的な在留資格でどのようなものがあるかと言いますと1つ目は「技術」という在留資格で、そのための資格該当性は、外国人本人が自然科学系の大学を出てその方面の知識が豊富であるということが必要となります。そして雇用する側もそういった外国人を雇う必要性があるということが前提になります。もう一つは人文知識国際業務、これは人文科学社会科学系の大学を出てその方面の知識を持った外国人で、その方面の知識を持った外国人を雇う必要性がある企業であること

が前提となります。国際業務というのは外国人自身が、その感性とか思考とかというものを持って行う業務、例えば通訳とか翻訳などの業務、あるいは外国との取引が盛んな会社の場合、外国の諸条件を熟知している必要があるということから、これに該当します。またそれ以外に企業内転勤というのが在留資格にありまして、例えば外国と日本に本店支店があるとか外国と日本の合弁企業があるという場合などに使えます。あと、もう一つ、「技能」という在留資格があり、特殊技能を有している外国人、ほとんどが中華料理とかインド料理などの技能、宝石などの外国で発生した文化に即した業務のような場合、10年以上の実務経験があれば、この資格で入国できます。

根本的には日本の国は、外国人を日本に入れて労働させたくないというのが方針ですので、なかなかすんなりと在留資格が与えられないというのが現状です。もう一つは、研修制度を利用して外国人を入国させるという場合があります。これはある意味国際貢献的な面もありますがまた同時に集団脱走など色々な問題も含んでおります。

あともう一つは、留学生ですが、本来留学生は就労できないのですが、1日4時間、週に28時間だけ、資格外活動という許可を得ればアルバイトができます。万が一、その資格外活動というのをとっていないと非常に重い罰則が与えられるので、注意が必要となります。また風俗営業は、この資格外活動が与えられない業種となっております。

## 例会報告

### ★出席報告

- ・会員数74名
- ・出席数58名
- ・欠席数16名
- ・出席率78.38%

### ※メイクアップ届け

- 1/9 第7回ミニフォーラム
- 川腰・北村・小林朋子・
- 岡田靖弘・生水・那谷・安井・浅井会員

## ニコニコBOX😊

### 那谷 忠雄

前川校長、ふるさと小松検定のお話ありがとうございました。今後のご活躍をお祈りします。杉本地区財団委員、お世話さまでした。大金星です！

### 野尻 順滋

牛山様、今日は外国人の入国、滞在等の用語についてわかりやすくご説明いただきありがとうございました。今後の参考にさせていただきます。それから小松商業高校の第2回ふるさと小松検定、多くの方が受験され、盛り上がる事をご期待致します。

### 武井 美紗子

新年おめでとうございます。新滝様にお誘いを受けて三回目になりますのでニコニコいたします。

### 生水 敏雄

牛山様、本日はお忙しい所ありがとうございました。1月の誕生者の皆様おめでとうございます。

### 松多 伸悟

片山様、本日は卓話ありがとうございました。今後も色々とお世話をおかけしますが宜しくお願いします。1月の誕生日のお祝いありがとうございました。

### 宝くじ愛好会

## ■会長挨拶

- ・本日のゲストをご紹介します。2006年度米山奨学生兪礼姫様。「韓国におけるP世代とW世代について」という題で卓話をいただきます。ビジターは能美ロータリークラブの伊藤様、本山様、小松東ロータリークラブの金戸様です。

## ■会長報告

- ・先週11日に理事会を開催し、この3月4日の能美ロータリー主催のIMの登録について討議しまして100%登録をお願いするという事で理事会の承認をいただきました。クラブ負担2000円、皆様方から5000円の金額をお願いしたいということです。杉本氏に地区の次年度の地区の委員会の承認会の小委員長に推薦したいという文章がまいてあります。ロータリー財団学友GSEの承認会の小委員長です。それから、クラブ要覧にメモリアルコントリビューターという項目があります。11月にお亡くなりになられました伊藤さんの奥様が10万円をニコボックスにお入れいただきました。この金額をメモリアルコントリビューターとして小松ロータリークラブから1000ドルを寄付したいということで、理事会で承認をいただきました。その旨、奥様にお話をいたしましたところ、それでは足りないだろうということで2万円をいただきました。

## ■各委員長報告

### 親睦活動委員長

- ・先日の例会でもお願いしました春季家族例会につきまして来週月曜日22日が締め切りとなっておりますので、2月25日のご出席をお願いいたします。2月1日は夜間例会で、まるやさんのところでお願いしております。6時30分からの例会を予定しておりますので、一人でも多くの方の出席をお願いいたします。

### インターアクト委員長

- ・先週の「ふるさと小松検定」の補足ですが、締め切りは19日ということになってはいますが、まだ余裕がありますので、是非、みなさん、ご家族の方、たくさんの方のお申し込みをお願いします。

### ローターアクト委員長

- ・ローターアクト全国研修会が2月24日、25日に金沢の県立音楽堂にて行われます。登録費は12000円となっております。良い機会ですので、興味のある方は1月末までに事務局の方へご連絡下さい。



## ■能美ロータリークラブ 伊藤様、本山様からの挨拶

### 伊東様

- ・初春のお喜びを申し上げます。本日は石川第二分区都市連合会IMの開催につきましてご出席とご登録のお願いに参りました。那谷会長様から100%のご登録をいただくことをお聞きしまして私ども感謝と喜びとで一杯でございます。小松ロータリークラブ様は2002年度にIMを開催され、女優の司葉子さんが講師としてお招きされ、私どもお話をお聞かせいただき、パーティーには能美クラブ会員一同、司葉子さんと写真まで撮らせていただき、写真もお送りいただき、ありがとうございました。能美クラブもIMの開催につきまして会員一同知恵を絞りましたようやくプログラムが出来上がりましたので、ただいまより実行幹事の方からご報告をさせていただきます。

### 実行幹事 本山様

- ・IMの開催の日程をご紹介します。開催日時は3月4日日曜日、会場は石川ハイテク交流センターです。プログラムは13時30分に開会点鐘、基調講演は14時30分から講師は北陸先端技術大学院大学の知識科学研究科教授の近藤しゅじ先生にご依頼しております。テーマは「人間力を向上し北陸を元気にする」ということをお願いしております。16時30分から懇親会とさせていただきます。皆様方多数のご登録と出席をお願いいたします。



## ■幹事報告

- ・IMの登録ということで会長よりご説明がありましたが、全員登録ということになりましたので下期分の会費として14万4千円、個人負担5千円ということで14万9千円を下期分の会費よりお願いいたします。それから先日の理事会で姉妹クラブの西委員長より説明がありまして蒲郡訪問の件ということで4月15日日曜日、蒲郡へ出向くことになりました。日帰りで潮干狩り、テーマパークで海鮮バーベキューの食事をして帰ってくるということで、30名くらいのご出席をお願いいたします。早朝5時30分の集合と例会ということでみなさんよろしくお願いたします。

## 卓話 「韓国における W世代とY世代の特徴」



2006年度  
米山奨学生  
兪 礼姫 様

国によって世代の区別と時間帯の区別は違うと思いますが、まず日本における世代の区別を見たいと思います。韓国は日本と違って細かく分けられています。Y世代という4564世代、45歳から64歳までの世代、次に386世代で1990年代で30歳で大学に通い60年代に生まれ、学生運動に参加した世代を386世代と呼んでいます。1990年代にはX世代、Y世代がありますが、それはアメリカの経済紙に出てくるもので1990年代に10代の世代をX世代、その10年後をY世代と呼んでいて、韓国は1999年からネットが普及したんですが、そのネット上だけで話ができるというのをN世代と呼び、2003年の世代をP世代と呼びます。Y世代は私の父親世代と呼びますが、その特徴は彼らは1945年、日本の植民地から開放され、1950年の朝鮮戦争のその前後に生まれていて、1960年代には韓国の貧困の時に子供時代を送り、1970年の軍事政権の反共教育、北で青春を送り、1980年代の韓国の高度成長期には国のために自分を犠牲にして働いて、奇跡的な経済成長を起し、1990年代に経済危機があり、それに直面すると彼らは新世代であるP世代に押され、デジタル化とグローバルに阻害されている世代ですが、彼らの特徴は、アンケートをすると社会に対して社会が極端に若者中心に変わっていると、変化の速度があまりに速くついていけないと感じています。Y世代は社会変化に対して敏感に感じるという傾向があります。社会に対する責任が強く、人間関係において序列などを守らなくてはならないという既成の価値観を持っている。また同時に新しいものになろう、仕事より自分の時間を持つという若い世代の傾向も持っています。今まで、

韓国では儒教という社会規範が広まっていて家長的な考え、老後は子供が親の面倒を見なければいけないという風潮が強かったですが、今のY世代は若いときと比較して家庭内の意見決定について妻の判断が大きくなっていると考えていて、最終決定権が夫より妻にあると考えている人が多いです。老後は子供と同居したいと考える人が減っています。昔は親が子供のために犠牲になるというのが当たり前でしたがその考え方も減っています。P世代の特徴ですが、2003年の17歳から36歳の若者の世代で、彼らは政治に強い関心を持っていて、2002年のワールドカップの時に米軍に中学生二人が殺された事件があり、それがきっかけとなり、政治に関心を持つようになった。その前後に大統領選挙があり、大統領の選出に若者が影響を与えました。

韓国が軍事政権から文民政治に変化し、自由を認識している世代です。ネットと携帯の普及による情報化でライフスタイルを今までの世代と違う形で形成します。今までの世代とことなり、彼らはすでに豊かな消費意識を持っています。P世代のキーワードは挑戦です。今までの習慣や親に束縛されるのを嫌います。また、彼らは自分自身が持っている情報を共有し、広げるのを楽しむ。ということで今までと違う人間関係を形成すると言われていました。またYes, Noをはっきりと表現するとも言われています。社会が発展するために個性と多様性が重要だと考えています。既存の世代は経験を重要視しましたがP世代は専門家より多様な経験を重視する傾向があります。感性としては楽しさを重要視します。これらが今までのY世代と呼ばれる世代と違う特徴です。

それで、お互いコミュニケーションがとれないと言われていました。私の個人的な意見ですが、親の世代は多様な経験があり、新しい世代は多様な発想力があるので、それを両方組み合わせるといい傾向が現れるのではないかと思います。

## 例会報告

### ★出席報告

- ・ 会員数74名
- ・ 出席数52名
- ・ 欠席数22名
- ・ 出席率70.27%

### 能美RC 伊藤 龍一

日頃は何かとお世話になりましてありがとうございます。皆様のご健勝をお祈り致します。

### 能美RC 広山 利明

本年もよろしくお願ひいたします。

## ニコニコBOX

### 伊東 鈴栄様

主人の伊東清雄のメモリアルコントリビューションのお話がありまして有難うございました。

### 2006年度石川第2分区都市連合会ホスト

### 能美ロータリークラブ

3月4日に開催します“都市連合会”は多数の登録・ご参加をお願い申し上げます。

### 小松東RC 金戸 善之

初めて自分のRC以外の例会に出席して、上がっています。皆様には十分挨拶できませんでした。愈さんの発表を親の心境で聞いていました。

### 那谷 忠雄

愈礼姫様、本日は卓話ありがとうございました。社会人としての御活躍をお祈りいたします。金戸先生お世話様でした。

### 生水 敏雄

皆様、本日はお忙しい所ありがとうございます。これからの御活躍を心よりお祈りしております。

### 中川 公三

新年早々、死に損ないましたが、今年一年死んだ気持ちで頑張りたいと思います。愈さん卓話ありがとうございます。日本の生活もエンジョイして下さい。

### 岡田 靖弘

学業で忙しい中、卓話ありがとうございます。ご尊父様と祖母のご不幸にお悔やみ申し上げます。頑張ってください。

### 出口 勲

能美RCの皆様ニコBOXのご報告遅れて申し訳ありませんでした。サラ金等払い過ぎた利息の回収部が5000万円を越えました。大台に乗ったら又ご報告致します。

## 2527回 1月25日 例会 於：小松グランドホテル

### ■会長挨拶

・昨日4時から小松市役所で明るい選挙書道コンクールの表彰式があり、小松ロータリーもスポンサーになっている関係で、各学年1名ずつ9名のみなさんに賞状をお分けしてきました。先週、ふるさと小松検定のお話が前川校長さんからありました。みなさんからアンケートをとらせていただき、近々例会の終了後、みなさんご希望の方でふるさと検定を受検したいと思いますので、日時が決まりましたらご案内したいと思います。

### ■各委員長報告

#### 親睦活動委員会

・2月25日、春季家族旅行ですが、40名予定のところ45名の参加者がおられます。ありがとうございます。2月8日ころまでに会費の納付をお願いいたします。

### ■幹事報告

・先般ご協力いただきましたスリランカ募金のお礼が地区の方から来ております。NPO法人地球の夢を通じまして30万円をスリランカへの支援金とさせていただきます。重ねて御礼申し上げますということです。  
全国ローターアクト研修会が、2月24日、25日、石川県立音楽堂で行われます。会長、幹事、新世代委員長、ローターアクト委員長は登録させていただいておりますが、ご希望の方がおいででしたら登録、おでかけの方、お願いいたします。  
・8クラブ親睦ゴルフ大会が5月18日、ツインフィールズで行われます。クラブ対抗ということで15名の参加をお願いいたします。  
・次回の例会は、夜間例会となり変更となります。

## 卓話 「ANAの安全運航 について」



全日空(株)運航本部  
安全評価室 担当部長  
長島 広隆 様

航空の安全ということで、一昨年から去年にかけて多くの方にご心配、ご迷惑をおかけしたことに關して誠に申し訳なく思っております。航空会社の職員というのは、営業であらうが、整備、客室乗務員など全てが安全に関わった業種であります。安全を保つにはどうするかということを考えるとどうしても不安全ということを考えないといけません。

具体的な説明に入りますと、まず、ANAは全日本空輸株式会社が正式名称で、全日空とかANAと呼ばれております。私が所属しております運行本部はパイロットがメインの部署です。飛行機を飛ばすためには運行本部だけでなく、整備本部、客室本部、その他間接部門が存在しますし、また外

部でも様々な方々の協力で行われます。安全という名前が付く部署が各部門部門にありますが、グループ全体としてお客様にたいしての品質、安全について同じレベルで足並みをそろえるということでグループ総合安全推進委員会、グループ総合安全推進室が全社的、グループ全体という観点で見えております。

今日はその中で、運行本部についてお話させていただきます。パイロットも団塊の世代が当てはまります。今年すでに大量退職が始まっており、そこをどう対応するのか、そして羽田、成田空港の発着の枠が増える、増便できるということで、それに伴い、パイロットが必要となり、それをどう確保するかというのが課題となっております。そのために日本のパイロットは、航空大学校、自社養成が中心ですが、それに加えて一般の大学と提携する形で、パイロットを目指す専門コースを作る、また定年が60歳だったのですが、65歳までとすることで、人材を確保する取り組みをしております。



事故の発生率を見ますと100万回のフライトで旅客機的全損事故が何回発生したかというデータで、1959年で10回とかの数字になっています。この頃は技術的な側面で金属疲労などの問題を知らずに設計したために起きた事故もありました。その後、ハードウェアの改善に伴い事故率は1970頃にかけて劇的に減少してきています。この時代の事故率の減少は目を見張るものがありました。1970年代の中盤頃は、新しい技術的には進歩しましたが事故発生率という点で見ると、それほど下がっていません。ANAのこれまでの旅客死亡事故についてですが、過去、1958年の8月DC3とう旅客機が消息を絶ち、33名の方が犠牲、1960年、DC3が名古屋空港で着陸中に自衛隊機と衝突し3名の方がなくなっています。その後、1966年にボーイング727が東京湾で墜落、133名がなくなられ、1966年YS-11とう国産機が松山空港沖で墜落し50名が亡くなられ、1971年にボーイング727が岩手県で自衛訓練機と衝突し、162名がなくなっています。その後、現在まで35年間で650万回飛んでおりますが、幸いに死亡事故は起きておりません。

つい最近ですが、こういう悲惨な教訓を風化させてはいけないということで、グループ社員全員に伝えるべきだということでANAグループ安全教育センターというものを作りました。これを通じて過去の教訓を全社員が学んで一人一人が安全運行のために何ができるかを考えていこうということで作った施設です。

次に、飛行機の事故はどうして起きるのかということですが、大きな事故は一つ原因があったから起きるということはほとんどなく、いろんな原因がたまたま鎖のようにつながって、最後の最後

事故に至るとということがほとんどです。その鎖を分析してどこで断ち切ることができたのかということ进行分析・検討しております。

スイスチーズモデルというのがありまして、穴あきチーズをスライスすると必ず一枚に穴があいている。これを欠陥や不足していると見ます。これが何層にもなっているという概念です。何か悪いきっかけがあつて、途中で壁があればそこで跳ね返されて事故にはならない。ところがたまたま穴の部分が重なると事故になってしまうということです。

次に近代の航空事故の原因ですが、ハードウェアの向上がなかなか事故の減少につながらない。というのはパイロットのエラーが関わっている。また飛行機的设计、整備、官制など人間に関わるヒューマンエラーという要素をなんとかしないと事故は減らないわけです。でヒューマンエラー対策ということで研究を行っております。パイロット、客室乗務員、整備士など人的資源をすべて活かす、そのための訓練が必要だということで訓練を行っております。コミュニケーションというリーダーシップという個人個人がなんとなくやってきたものを集大成し、体系化し一部心理学などを加味してそういう知識をパイロット訓練に活かしております。

安全ということでお話させていただきましてが、安全とは何かと言いますと、事故がおきないということだと考えられていますが、ただし、安全管理という観点から考えますと、実際存在するのは危険で結果として安全だったということです。そこにある様々な危険要素をいかに許容できる範囲に抑えることで結果としての安全を得ることができるといふ、考え方が広まってきております。

## ニコニコBOX ☺

### 那谷 忠雄

長島部長様、本日はお忙しい中、小松までお越しいただき航空安全について卓話いただき有難うございました。大変勉強になりました。今後共安全運航にご尽力いただきますようお願い致します。

### 野尻 順滋

長島様、今日は遠方よりわざわざお越しいただき有難うございました。これからも安全運航にご努力いただき益々御活躍されますようお祈り致します。

### 生水 敏雄

長島様、本日は大変お忙しい所、卓話ありがとうございました。安全運航よろしくお祈り致します。

### 中西 忠彦

長島様、本日はお忙しい中、小松へお越しいただき誠にありがとうございました。貴重なお話がお聞き出来ましたことを嬉しく思います。

## 例会報告

### ★出席報告

- ・ 会員数74名
- ・ 出席数49名
- ・ 欠席数25名
- ・ 出席率66.22%

### ※メークアップ届け

- 1/20 第1回次期地区チームリーダー研修セミナー 杉本会員
- 1/20 石川第2分区会長幹事会 那谷・野尻会員

### 岡田 靖弘

長島運航本部、担当部長様、大変お忙しい中貴重な卓話ありがとうございました。私が勤務している小松空港の東京便、地方便ともお陰様で大変好調であります。ANAの懸念のご努力の賜と感謝しております。今後とも益々のご健康とご繁栄をご祈念申し上げます。

### 塚本 幹雄

全日空(株)長島様、本日は大変興味深い卓話をしていただきましてありがとうございました。すでに7回全日空さんにお世話になっております。本日のお話でより安心して使わせていただけたと思います。長島様には今後も安全、安心の提供に更に御活躍いただけます様、お祈り致します。

### 例会出席義務

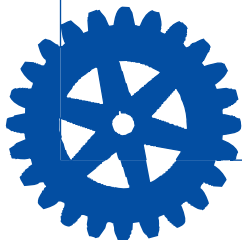
ロータリーでは、例会が重視され、例会出席はRC会員としての基本的義務となっている〔標準定款7条1節〕。なお、『理事会が正当に承認したロータリー用務に従事していて…出席できない場合』・長期転勤で転勤先で現実に稼働していて『所属クラブと転勤先の指定クラブ間の合意』による指定RCへの出席は、出席記録として計上される〔標準定款7条1節b項vi号vii号〕。

しかも、後述する出席補填（メイクアップ）なくして4回連続例会欠席の場合・半期間の例会出席率が出席補填を加算しても60%未満の場合・半期間の所属RCの例会出席率が30%未満の場合には、原則として会員資格を喪失する〔標準定款10条5節〕。ただ、『理事会が正当かつ十分な理由があると認め』たときは救済される場合もあるので〔標準定款10条5節〕、それとの対応から、長期病欠や長老会員の 경우については理事会の承認により事前に出席免除を受けることができる〔標準定款7条3節、推奨細則9条〕。

例会欠席の場合に、当該例会の14日前から14日後までの間に、①他RCまたは仮RCの例会出席、②IAC・仮IAC・RAC・仮RAC・ロータリー村落共同隊・仮ロータリー村落共同隊の例会出席、③RIの国際大会・規定審議会・国際協議会・ロータリー研究会・委員会・地域大会・地区大会・地区協議会・地区委員会、IMなどへの出席は、出席補填となる〔標準定款7条1節a項〕。前期①の場合、他のRCの定例定刻に定例会場に赴いたが当該RCが当該日時場所で例会を開いていなかった時は、出席補填となる〔標準定款7条1節a項iv号〕。前記③の会合への直接日程による往復途次にある場合・RIの役員または委員がロータリー用務に携わっている場合・新RCの結成のためのガバナーの特別代表としてロータリーの用務に携わっている場合・RIに雇用されている者がロータリーの用務に携わっている場合・出席補填の不能地域でRIまたはロータリー財団の提唱事業に直接かつ現実に従事している場合も、出席補填となる〔標準定款7条1節b項〕。

例会出席が基本的義務とされるのは、個々のロータリアンによる奉仕を基本とするロータリーでは、各RCが情報交換と相互啓発の組織として機能し、情報交換や相互啓発には各種ミーティングが必要となり、例会が各種ミーティングの中心的存在となっているからであろう〔佐藤新編11項以下〕。そして、例会出席の推進のために、各RCで例会出席の状況報告が行われたり、ガバナーが地区内の各RCの出席率を公示したり出席優秀RCの表彰をしたりして、出席競争が行われているような状況もある〔手続要覧29頁・33頁、手続要覧1995年版29頁〕。だが、出席競争の過熱化には、脱法行為を生ずる危険性もある。論語も『これを道びくに政を以てし、これを斉うるに刑を以てすれば、民免れて恥ること無し―〔法制禁令などの小手先きの〕政治で導き、刑罰で統制していくなら、人民は法網をすりぬけて恥ずかしいとも思わない』ようになるとしている〔金谷27頁〕。

※北 弘美 著 「論語ロータリー製本版」より抜粋



ニコニコBOXの年間達成目標 2,500,000円!

ニコニコBOX 1月末の累計金額 1,317,700円!

事務局:〒923-0957

石川県小松市本折町33 小松グランドホテル2F

TEL/0761-24-1340 FAX0761-24-4700

©Email : komaturc@plum.ocn.ne.jp

©URL : <http://www.rotary2610.jp/komatsu/>

会報広報委員会:委員長/滝本博幸

中橋 勝美・吉田 功・一森 孝彦